



一般社団法人 鹿児島県住宅産業協会

KAJUKYO

鹿住協だより Vol. 43  
2024年 1月号

【事務局】  
〒890-0069 鹿児島市南郡元町14-9  
TEL 099-285-0101 FAX 099-285-0122

## 2024年の幕開け 新年会で結束固める



恒例の酒樽割り。逆瀬川理事長や塩田康一知事をはじめ、保岡衆議、宮路衆議も参加した

1月11日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで2024年の幕開けを祝う新年会を開いた。会員や来賓90人余りが参加。本県の住まいづくり、魅力ある都市形成を支えるプロ集団としてさらなる発展を誓い合った。

挨拶に立った逆瀬川理事長（三洋ハウス）は、能登半島地震に触れながら「地震や台風といった災害に強い住まいづくりを進めていかなければならない」と決意。自身、23年秋の褒章（黄綬褒章）を手にしたことも「協会の受章と受け止めている」とし、「今後も地域のまちづくり会員一丸で支えていきたい」と力を込めた。

塩田康一知事も祝辞を寄せ「今後も良質な住環境の整備に尽力してほしい」と激励。保岡宏武衆議、宮路拓馬衆議は団体・会員にとって最良の1年となることを期待した。

恒例の酒樽割りを終えると、鹿児島市議会議長の川越桂路氏が乾杯の音頭をとり開宴。今後の展望を語り合うなどしたほか、顧問を務める県議や県下自治体の市議も登壇して協会・会員企業の発展へ一層の協力を約束し、士気を高めた。

鹿児島市議会議長の川越桂路氏が乾杯の音頭をとり開宴した。



## 協会発展へ トップ・顧問が決意表明



決意を語る逆瀬川理事長



協会顧問である保岡衆議、宮路衆議も登壇した



## 全国住宅産業協会（全住協）第52回全国大会

全住協（馬場研治会長）は23年11月9日、名古屋市の名古屋マリオットアソシアホテルで第52回全国大会を開催した。国内18の関連団体の会員ら約600人が参加。式典はもとより、記念講演・懇親会も開くなどして親睦を深めた。



大会の様子

式典では、馬場会長の挨拶に続いて河村たかし名古屋市長らが祝辞を寄せたほか、「日本経済のゆくえと金利動向」と題した講演（講師＝嘉悦大学教授・高橋洋一氏）を実施。翌10日に恒例のゴルフ大会とエクスカージョンも行い交流を図った。

53回大会は今年11月8日に開く予定。会場は静岡市となっている。



出席した鹿住協のメンバー

## 第5回相続カウンセル資格取得講座・認定試験

23年10月13日、鹿児島市の三洋ハウス本社で協会5回目となる「相続カウンセル」の資格取得講座・認定試験を開催。会員企業の従業員8人が受講し、相続人の定義や遺産分割・相続税の留意点などを学び合格を目指した。

講師は日本相続カウンセル協会の岡田純也副会長。2015年にあった相続税法改正の詳細として基礎控除額の大幅減額などが行われた経緯・概要等に触れたほか、相続対策の効率的な進め方も指南した。



相続人の定義など学び、合格を目指した

講座後に認定試験を実施し、8人全員が合格。今後も随時、同資格の取得講座・認定試験を開催していく計画だ。合格者は次の通り。

田園正子（霧島地所）柳倫太郎（同）坂之上梨沙（富士土木エンジニアリング）中村綾美（三越ホーム）桑木野友美（技建）佐多毅（ベルハウジング）小原由久（同）朽名広明（アイランドホーム）

## 新年会のご案内

日時 2024年3月19日（火）

場所 鹿児島サンロイヤルホテル（鹿児島市与次郎）

演題：DXの推進ポイントについて  
講師：未定（株式会社デンサン部長）

受付 17:30～  
セミナー 18:00～19:00  
懇親会 19:00～20:30